

安永正臣展

現代遺物



2020年 2月22日(土) ~3月1日(日) 会期中無休

GALLERY  
うつわノート

料金後納  
ゆうメール



## 安永正臣展 現代遺物

2020年2月22日(土)～3月1日(日) 会期中無休

営業時間 11時～18時 作家在廊日 2月22日

数千年の時を経て地中から発掘された古代遺物のような陶作品に臨む安永正臣さん。陶芸という形式を取りながらも、使う素材は粘土よりも釉薬やガラスに近く、それを手捻りで成形し、カオリンの原土を入れた匣鉢(さや)に埋めて焼成します。窯出し後、焼き上がった作品を掘り出すのは、さながら発掘作業のようです。性質的に焼き物とガラスの中間に位置するもの。しかし直接手によって成形される点においては陶芸と同じ行為です。粘土と釉薬、粘土とガラス、粘土と岩石をお互いに繋がった鉱物と捉えて、焼成を経ることで溶け合う現象として捉えているところが安永作品の特徴でしょう。以前は実用的な器も併せて作っていましたが、近年は現代陶芸に振り切り、国内のみならず海外での発表を行っています。大学時代に走泥社の星野暁氏に学び陶芸に出会いました。以来、釉薬を素材に使った焼き物を手掛けています。この冬に三重県伊賀市の作業場で製作に没頭したその成果をご覧頂ければ幸いです。 店主

### プロフィール

1982年 大阪府生まれ  
2006年 大阪産業大学院環境デザイン修了  
2007年 三重県伊賀市にて独立  
2011年 薪窯築窯  
2020年 現在 三重県伊賀市にて製作

### ギャラリー うつわノート

埼玉県川越市小仙波町1-7-6  
TEL 049-298-8715  
MAIL utsuwanote@gmail.com

電車：川越駅(東武東上線・JR)より徒歩25分  
本川越駅(西武新宿線)より徒歩20分  
バス：駅東口3番乗場 [小江戸名所めぐり]～[喜多院前]  
駅西口2番乗場 [小江戸巡回バス]～[喜多院]  
車：ギャラリー専用の駐車場は北側(5～8番)

